

見せますよ！「あなたの違反度」

〇〇〇〇株式会社

平成25年10月30日

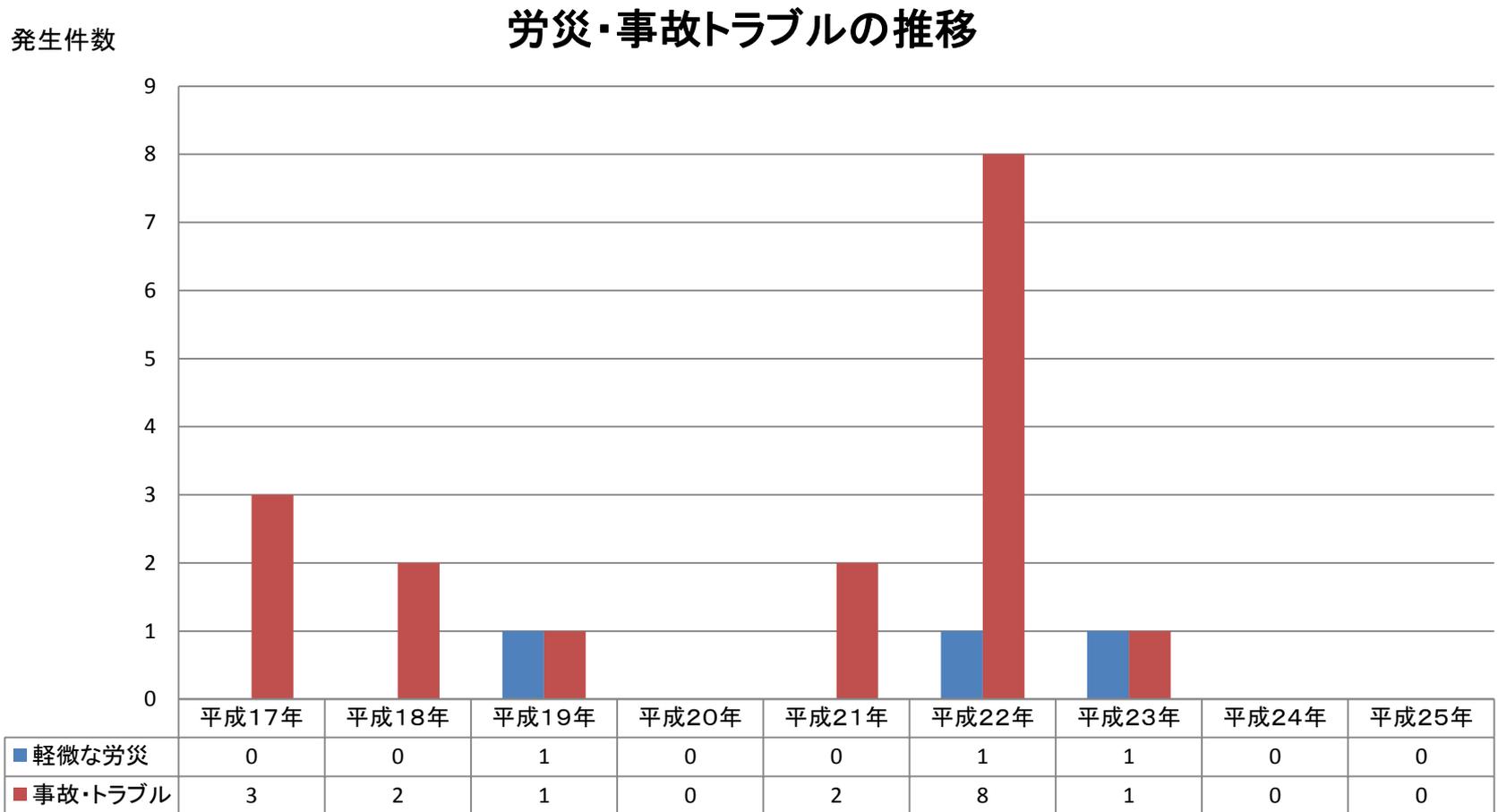
1. はじめに

- 建設現場は、職種の違う多くの工事会社が多く、作業員を使って作業をしており、建設機械の多数稼働している場合もある。そこでは、「ルール」というものが決められており、このルールを守らなければ、重大な災害を起しかねない。ルールには、法律をはじめ社内ルールや発注者からの要求事項などこれも多様であるが、守らなければいけない。
- 当社の一部の事業所では、このルール違反に対して、毎月の協議会などで「安全指摘事項件数集計表」として発表し、改善方法について議論している。職員及び現場の作業員が安全衛生活動に積極的に参加し、まずルール違反を無くそうという「見える化活動」に取り組んでいる。ここでは、その取組み事例を紹介する。

2. 最近の労災・事故トラブルの推移

- この事業所では、ここ何年か重大な労働災害は発生していないものの、不休業の労働災害や些細な事故トラブルが何件か発生していた。そして、平成22年には事故トラブルが8件も発生し、平成23年には間違えば、重大災害になりかねない事故を起してしまった。発注者からも再発防止対策を要求される結果になってしまった。図ー1に労災・事故トラブルの推移を示す。

図ー1 労災・事故トラブルの推移



3. 危険予知活動シート・点検表

- この事業所では再発防止対策に向けての検討会を開催し、その原因を洗い出してみた。すると、労災・
- 事故トラブルを起した業者は、事業所で定めたルールや交通ルールをかなりの数で守っていないことが判明した。そこで、毎朝、必ず見る危険予知活動シートの中に点検項目を盛り込んだ。図-2に危険予知活動シート・点検表を示す。
- 職長は、毎朝点検項目について、作業員に周知し自らは、午前・午後・任意な時間に点検を行うこととした。また、職員はこの点検項目の他に、毎日ルール違反についてのパトロールを行った。

図一2 危険予知活動シート・点検表

危険予知活動シート・点検表		協力業者名	職長名	元請会社名	元請確認	元請所長	元請職員
		工事名称		工事事務所名			
		作業予定日	平成25年9月2日 (月曜日)	工事場所	天候	晴・曇・雨	

[A] 職長さんは元請との打合せ内容を説明し、作業方法や作業手順を理解させる。

作業の内容		元請からの安全衛生指導事項
TFC S工場電気室改造工事		火気使用時消火設備設置
新設カク取付		高所では安全帯を確実に使用
		健康状態の確認、熱中症に注意

[B] 職長さんは作業員みんなの意見を聞き、安全のポイントを決める。

今日の作業にどんな危険があるか		危険の大きさ	評価	対策	①危険源に近寄らない対策	②危険源に近寄る時の対策	措置後の評価
危険源	危険性・有害性	大きさ	頻度	評価			ABCDを記入
(例) バックボウ	作業員と接触する	4	5	A	① バリアードで立入禁止措置を講じる	② 誘導員を配置し、その指示に従う	(4) × (5) = (4) (C)

(a) 危険の大きさ 4: 死亡及び損失日数 7,500日 3: 休業日数 31日以上 2: 休業日数 30~4日
1: 休業日数 3日以下

(b) 危険の頻度 5: 本作業 ※3: 準備作業 ※1: 稀に行う作業 0: ほとんどない
※本作業以外の作業を行う場合は頻度の点数を訂正して算定する。

(c) 危険の評価 = (a) × (b) A: 20~12 B: 11~7 C: 6~4 D: 3以下
(高い危険度) (中程度の危険度) (低い危険度) (軽微な危険度)

(d) 対策(2件) 対策後の評価は 危険の評価 = (a) × (b) = (対策件数 × 2)
頻度が0(本作業)の場合は、対策1件につき2点
※対策は、危険源に対して、①近寄らない対策、②近寄るときの対策のほか、近寄る時間を減少する、危険の大きさを減少する、保護具の使用(使用を監視) などの中から2つの対策を講じる。個人によるものは、対策にはならない。(例) 手足元注意、周囲を確認するなど

[C] 職長さんは、下記についてチェックし、適切に措置すること。(該当する場所のみ) 異常なしは○

点検項目		午前	午後	他	点検項目	午前	午後	他
・ 保護具、服装					54 ダンプの荷台格納安全装置を設置しているか			
1	ヘルメットの(未着用・あご紐なし・たるみ)はないか				55 ダンプの荷台格納を降車して指差呼称したか			
2	安全メガネを使用しているか				・ 高所作業			
3	安全帯(0-7対7)は着けられているか				56 安全帯を使用しているか			
4	安全靴を使用しているか				57 安全帯のフックを掛ける位置はよいか			
5	スボンのすそ処理はよいか(踏半、編上げ靴等)				58 開口部に閉じ込め、覆いはあるか			
6	指定場所、指定作業でヘルメットを使用しているか				59 頭巾はあるか又、不良品ではないか			
7	指定場所、指定作業で耳栓を使用しているか				60 スレート屋根上で足運箱を使用しているか			
8	指定場所、指定作業で指定作業で指差呼称を使用しているか				61 3m以上の高所より物を投下していないか			
9	タオルを首からたらししていないか				62 高所に物を放り上げていないか			
10	頭まくりをしていないか				63 高所作業車のごこに長物を載せていないか			
11	作業服が濡しきれ、汚れないか				64 高所作業車から作業場所へ乗り移っていないか			
・ 整理整頓					・ 感電防止			
12	安全通路は確保されているか				65 キャブタイヤークールは損傷していないか			
13	整理整頓はよいか				66 端末処理は半田あけ・挿端子となっているか			
・ 現場標示					67 アース線はあるか(原則地盤からとらない)			
14	職工許可証は掲示しているか				68 電工ドラムは消滅しているか			
15	KYシートは掲示しているか				69 電線が3Pを使用しているか(二層結線は除く)			
16	避難経路、火気発生警報機を掲示しているか				70 電線断線機はあるか			
・ 足場組立・解体					・ 作業用電気機器			
17	足場組立中看板は掲示しているか				71 足場断線のケーブルに養生をしているか			
18	足場組立作業の職務看板は掲示しているか				72 自主検査証はあるか			
19	足場の敷き板不良はないか、固定はよいか				73 自主検査証の期限は切れていないか			
20	足場の板がらみはないか、不良ではないか				74 事業所名の表示はあるか			
21	足場の壁つなぎが不良、間隔は広くないか				75 高速リフト・リフト使用時リフトを使用しているか			
22	積載荷重の表示はあるか				・ アーク溶接機			
23	作業床の幅が400未満であるか				76 溶接ホルダーは破損していないか			
24	足場板の隙間が広くないか(30mm以上)				77 2次ケーブルの接続が被溶接物の直近にないか			
25	足場板の調節を固定しているか				78 溶接ホルダーに溶接棒をつけたまま放置していないか			
26	手摺の高さはよいか(4m未満900、4m以上1100)				79 狭い作業場所での防護マスクを使用しているか			
27	落下及び転倒防止(中継、ネット)はあるか				80 遮光面を使用しているか			
28	落下防止設備(幅木、ネット)はあるか				81 休憩時に元電源を切っているか			
・ 梯子、脚立					・ ガス溶接			
29	梯子の幅が狭くないか(400mm未満)				82 石鉢水を準備しているか			
30	梯子の上部の突出はよいか(600mm以上)				83 アセチレンボンベを横にしているか			
31	梯子の固定はよいか(排水溝掘削前)				84 ホースにひび割れはないか			
32	脚立の閉止はよいか				85 作業中遮光眼鏡を使用しているか			
33	手し物を持ったまま梯子を昇降していないか				86 ボンベに日置はあるか(4~10月末)			
・ 酸欠作業					87 ボンベに空充及び事業所名の表示はあるか			
34	酸欠測定結果の表示はあるか				88 圧力計は破損していないか			
35	入槽者確認の表示板はあるか				・ 火気使用			
36	酸欠人を配置しているか				89 火種の養生はよいか			
37	入槽していない時の立入禁止措置はあるか				90 火気の飛散距離がなく飛散していないか			
・ 玉掛け					91 火気使用場所の下部に可燃物はないか			
38	不良なワイヤーロープを使用していないか				92 火気監視人はいるか(適正配置か)			
39	フックにははずし止めはあるか又、破損していないか				93 火気監視人が他の作業をしているか			
40	一本吊りしていないか				94 消火器、消火バケツはあるか			
・ 移動式クレーン					95 消火器の有効期限は切れていないか			
41	作業計画書を掲示しているか				96 火気マークをしているか			
42	フックに定格荷重が表示されているか				97 残火確認はよいか			
43	作業範囲内立入禁止措置はよいか				・ 一般作業			
44	エリカ車の点検表を70分以内に表示しているか				98 標識ロープを目的外に使用していないか			
45	アウトリガーの突出はよいか				99 有機溶剤作業で適正保護具を使用しているか			
46	アウトリガーの着き板はあるか又、強度は十分か				100 研削機で適正保護具を使用しているか			
・ 車庫・重機庫					101 生コン打設でゴウレンを使用しているか			
47	マフラー・ニスリスタター又は金網を使用しているか				102 騒音の低減に効果がたっていないか			
48	マフラーの金網は割れていないか				103 煙草の灰を処理する容器に可燃物が入っていないか			
49	マフラーの金網のメッシュが大きくないか				104 騒音は排除されているか			
50	年次点検の「カ」はあるか又、有効期限切れではないか				緊急時連絡先			
51	消火器は固定されているか				洋林建設担当者	清水	連絡先	0834-62-3195
52	使用事業所名の表示はあるか							090-4805-2876 (携帯)
53	車庫入り入れ許可証を貼付しているか				洋林建設担当者	藤末	連絡先	0834-62-3195
								090-3046-0294 (携帯)

注意事項

- 右欄の[C]点検項目は毎日必ずチェックしましょう。確認時間は、①午前の仕事の開始前、②午後の仕事の開始時及び③作業環境、作業内容が変更した時です!! チェックは午前の仕事の開始前と、午後の仕事の開始前のみ行って下さい。記入用、安全掲示板に掲示して下さい。
- 赤字部分は重点点検項目(指摘が多い項目)です。 ※朝礼時にはみんなで見確認しましょう。

緊急時連絡先

洋林建設担当者	清水	連絡先	0834-62-3195	090-4805-2876 (携帯)
洋林建設担当者	藤末	連絡先	0834-62-3195	090-3046-0294 (携帯)

ひとりひとりが無災害
0災でいこう よし!!



4. 「違反度」の発表

- 職員が行なったパトロールの結果を業者ごとに集計し、安全指摘事項件数集計表としてまとめた。
- 毎月の協議会では、安全指摘事項件数集計表を参加者全員に配り、発表した。
- 違反の多い業者には皆の前で、反省を促した。
- 図－3に「安全指摘事項件数集計表」を示す。

図一3 安全指摘事項件数集計表

平成25年度 9月 事業所 安全指摘事項件数集計表

会社名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
業社A										1																					1	
業社B																																
業社C										1																						1
業社D																																
業社E		1																														1
業社F										2																						2
業社G																																
業社H																																
業社I																																
業社J																																
業社K																																
業社L																																
業社M																																
業社N																																
業社O																																
業社P																																
業社Q																																
業社R										2																						2
計		1								6																						7

指摘項目一覧表			点検表の不備一覧表			安全カルテ集計表	
足場の作業開始前点検	件	プレートマフラー金網なし	件	足場組立、解体（敷き板不備、手すり不備）	2 件	諸工事（土工事）	点
保護具、服装（安全帯未使用）	1 件	小型ウエルダーマフラー金網破損	件	玉掛け	件	諸工事（建築工事）	点
機械点検（バックホー）無し	件	コンクリート打設で保護具（ゴーグル）未使用	件	移動式クレーン旋回内立入禁止措置	件	諸工事（その他工事）	点
ユニック車点検表フロントガラス内不掲示	件	水中ポンプ電気点検シールなし	2 件	車両・重機車両	件		点
火気監視人腕章なし	件	パイプレーター変圧器電気点検シールなし	件	充電器作業用電気機器シール無	件		点
火気養生不足	件	サンダー使用時ゴーグル未使用	件	アーク溶接防護マスク未使用	件		点
指定場所以外立ち入り水道使用	件	掘削部昇降はしご頭部固定なし	件	アーク溶接遮光面未使用	件		点
物損（建物壁スレート）事故	件	電動工具点検シール期限切れ	件	脚立の馬足板固定不足	件		点
誓工許可書不備（資格記載なし）	1 件	KYシート不掲示（KYシートを車の中掲示）	件	小型電気機器アースなし	件		点
点検表（マフラー、金網、消火器）記載もれ	件	KYシート不掲示（違う現場のKYシートを掲示）	件	軽トラックマフラー金網不良	件		点
車輛消火器期限切れ	件	誓工許可書以外の作業をしている。	件	ミニバックホー消火器番線で固定	件		点
		K2詰所内外整理整頓不備	1 件	ダンブ荷台に人を乗せて不安定な状態で移動	件		点
						平均点	点

協議会での発表状況



5. おわりに

- 平成23年までは、何かと事故やトラブルが発生していたが、平成23年9月にこの「見せる化」運動を導入して以来、2年間この事業所では無事故・無災害を達成している。
- 「見せる化」の効果は上がっていると思う。
- ただし、油断は禁物であり、安全活動に終わりはないと思っている。